

令和4年度「生徒・保護者共通アンケート」集計結果について

令和5年2月13日
宮城県仙台第一高等学校

1. 実施期間 令和4年11月15日(火)～令和4年12月5日(月)

2. 回答人数及び回答率

	生徒	保護者	教職員
回答数	681	653	59
回答率	72%	69%	100%

3. 調査内容(15項目)

下記(1)～(15)の項目について「そう思う」、「大体そう思う」、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の4段階で回答。

- (1) 学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている(学習指導)
- (2) 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている(生徒指導)
- (3) 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている(進路指導)
- (4) 教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている(教育相談)
- (5) 部活動は活発に行われている(部活動)
- (6) 生徒会活動は活発に行われている(生徒会活動)
- (7) 有意義な学校行事がある(学校行事)
- (8) 地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる(特色ある学校づくり)
- (9) 災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている(防災教育)
- (10) 学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている(開かれた学校づくり)
- (11) 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている(施設設備)
- (12) 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる(いじめ対応)
- (13) 学校生活は充実している(総合満足度)
- (14) 生徒にとって、課題発見・解決能力や論理的思考力を伸ばすようなSSH活動が行われている
(SSH)
- (15) 学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている(新規)

4. 集計結果（データ）

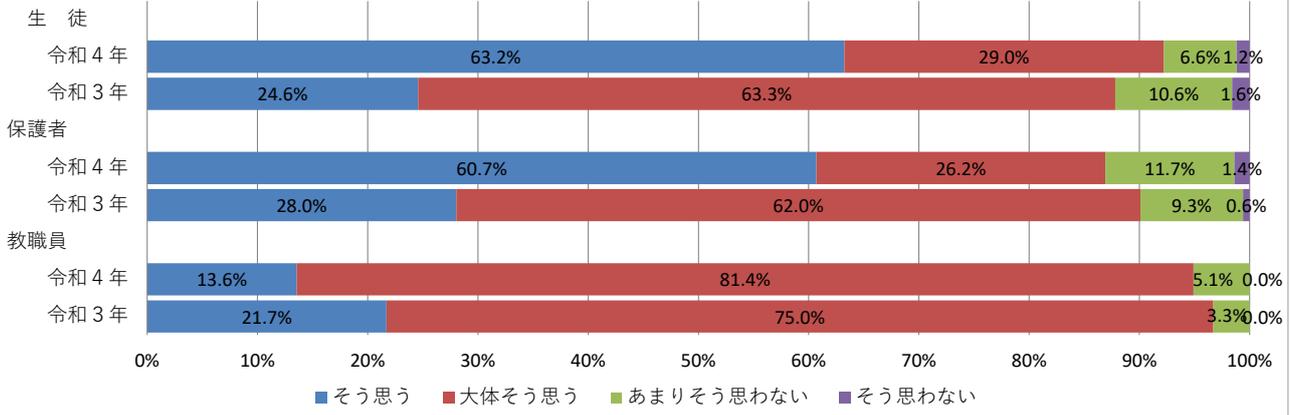
調査項目ごとの肯定的な回答（「そう思う」または「大体そう思う」）の割合、順位、前年度比較の増減値をまとめたものです。項目毎の集計結果のグラフについては本校HPを御覧ください。

調査項目	生徒全体	順位	前年比増減	保護者	順位	前年比増減	教職員	順位	前年比増減
(1) 学習指導	92.2%	6	4.3ポイント	86.9%	8	-3.1ポイント	94.9%	2	-1.8ポイント
(2) 生徒指導	57.8%	15	7ポイント	71.1%	14	3.7ポイント	27.1%	15	-2.9ポイント
(3) 進路指導	93.1%	5	4.7ポイント	88.5%	7	1.1ポイント	79.7%	9	11.3ポイント
(4) 教育相談	80.9%	12	3.6ポイント	84.9%	11	1.6ポイント	74.6%	11	-13.7ポイント
(5) 部活動	97.5%	1	-1ポイント	96.3%	2	-0.1ポイント	94.9%	2	3.2ポイント
(6) 生徒会活動	74.8%	13	6.6ポイント	86.6%	9	-2.4ポイント	88.1%	5	3.1ポイント
(7) 学校行事	96.9%	2	1.8ポイント	96.9%	1	0.9ポイント	93.2%	4	-5.1ポイント
(8) 特色ある学校づくり	89.2%	7	2.1ポイント	95.1%	3	4.4ポイント	69.5%	12	-0.5ポイント
(9) 防災教育	83.6%	10	3.9ポイント	77.1%	13	-4.6ポイント	86.4%	6	1.4ポイント
(10) 開かれた学校づくり	85.9%	9	-0.3ポイント	83.7%	12	-3.7ポイント	67.8%	13	1.1ポイント
(11) 施設設備	83.4%	11	5.8ポイント	86.4%	10	-0.5ポイント	54.2%	14	-5.8ポイント
(12) いじめ対応	71.7%	14	6.2ポイント	64.9%	15	1.9ポイント	86.4%	7	-3.6ポイント
(13) 総合満足度	95.9%	3	1.5ポイント	94.5%	5	-0.3ポイント	96.6%	1	1.6ポイント
(14) SSHについて	88.0%	8	4.4ポイント	92.3%	6	1.1ポイント	79.7%	8	1.3ポイント
(15) スクールポリシー	95.9%	4		94.6%	4		79.7%	9	

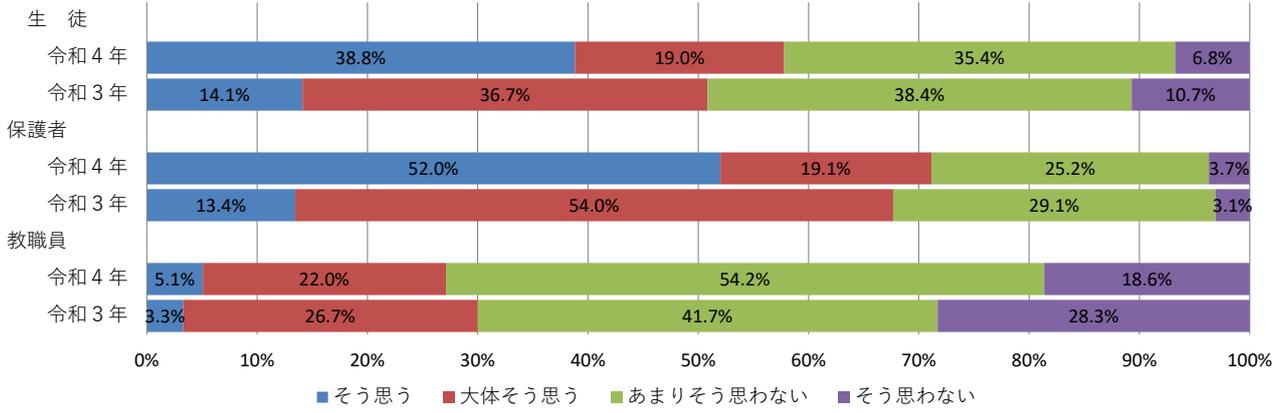
5. 集計結果（コメント）

- 今年度は、生徒・保護者ともにグーグルクラスルームを活用してアンケートを実施した。回答率は学年の進行とともに下がり、生徒全体では昨年より9ポイント低下した72%（1学年93%、2学年69%、3学年53%）、保護者は昨年度より3ポイント低い69%であった。
- 肯定的回答の割合が高い項目に、「(5)部活動は活発に行われている（部活動）」「(7)有意義な学校行事がある（学校行事）」「(1)学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような学習が行われている（学習指導）」があり、それに伴い「(13)学校生活は充実している（総合満足度）」も95%前後の高い数値となっている。近年、同様の傾向が続いている。
- 肯定的回答の割合が低い項目は、「(2)挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている（生徒指導）」である。例年と同様の結果ではあるが、昨年度に比べ生徒・保護者の評価は上昇している。日常からの指導に加えLHRの討論会等の活動を通して、生徒自身が気づき実践しようとする意識が高まったからではないかと考える。自由記述の中にも、「自由な校風」への肯定的な意見があるものの、「自由には責任が伴う」ことも教育すべきとの指摘もいただいた。生徒の自主性を今後も大切にすることはもちろんではあるが、さらなる改善に向けて取り組んでいきたい。
- 昨年比で肯定的回答の割合が3ポイント以上高まった項目は、生徒で9つに達している。コロナ禍がある程度落ち着き、生徒の活動の幅が広がったことが大きい。また保護者で「(2)生徒指導」「(8)特色ある学校づくり」の2つ、教職員は「(3)進路指導」「(5)部活動」「(6)生徒会活動」の3つとなっている。なお三者ともにポイントが上昇している項目は、「(3)進路指導」「(14)SSH」の2つである。SSHについては、活動を通して生徒が成長していることを実感できたことが背景にあるものと考えられる。
- 昨年比で肯定的回答の割合が3ポイント以上低くなった項目は、生徒は0、保護者で「(1)学習指導」「(9)防災教育」「(10)開かれた学校づくり」の3つ、教職員は「(4)教育相談」「(7)学校行事」「(11)施設設備」の3つである。災害・非常時の対応について、校内では共通理解が図られてきているものの、家庭にはうまく伝わっていないことは反省材料である。また保護者からは、HPをはじめとする情報発信の充実を求める声もあり、しっかりと対応していきたい。「(4)教育相談」に対する教職員の評価が大きく低下しているが、コロナ禍の中で対応が難しいケースが増えていることも一因であると考えられる。
- 保護者の自由記述回答数は1年生が19件、2年生が24件、3年生が11件であった。
- 「多感な3年間を仙台一高で過ごせたことは何よりの糧になる」「充実した学校生活を送っている」「コロナ禍でもできることを生徒たちと考え、先生方には見守っていただいた」など肯定的な意見が多くあり、今後の励みとしていきたい。
- 一方で、授業のあり方に対する厳しい指摘、部活動に関する要望、施設設備の改善を求める意見など、改善を求める意見や要望を多くいただいた。今後対応を検討していきたい。

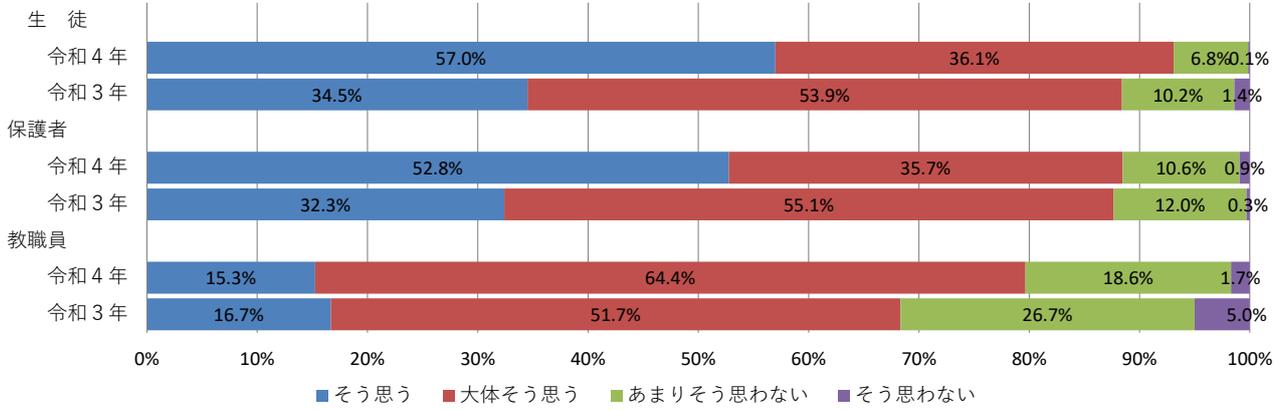
1 学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている



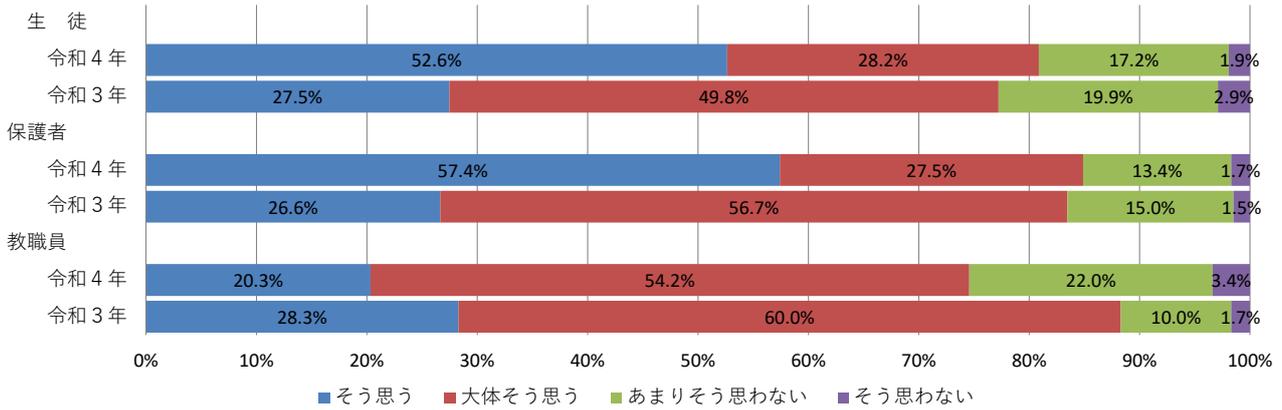
2 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている



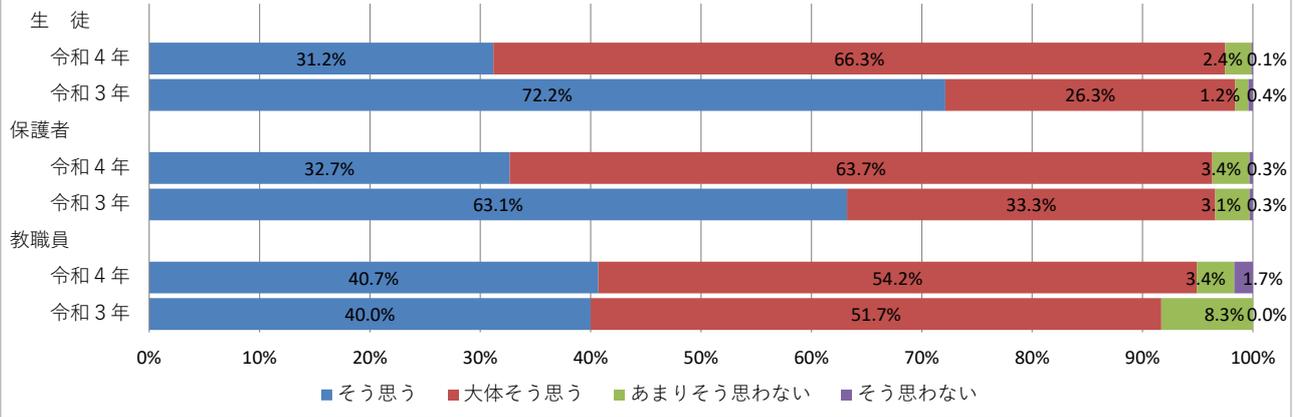
3 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている



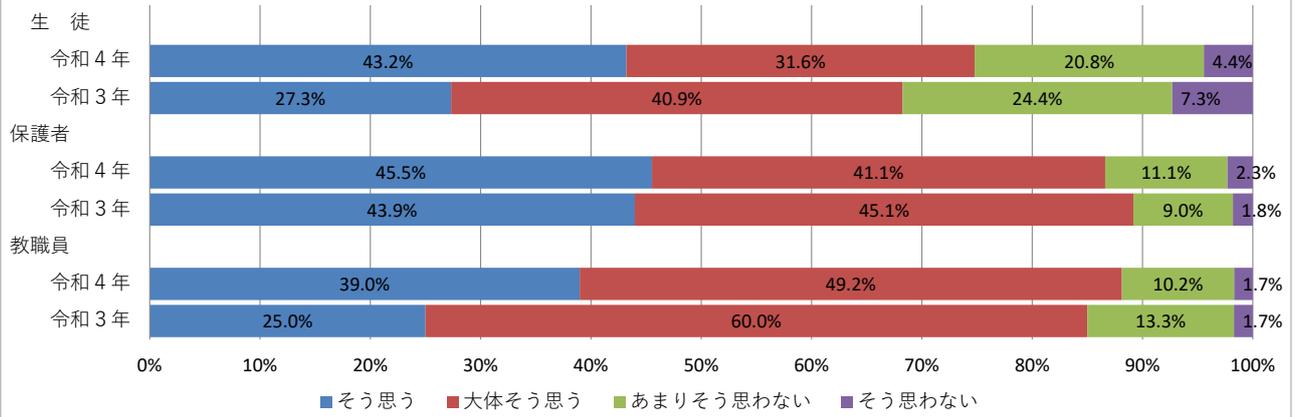
4 教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている



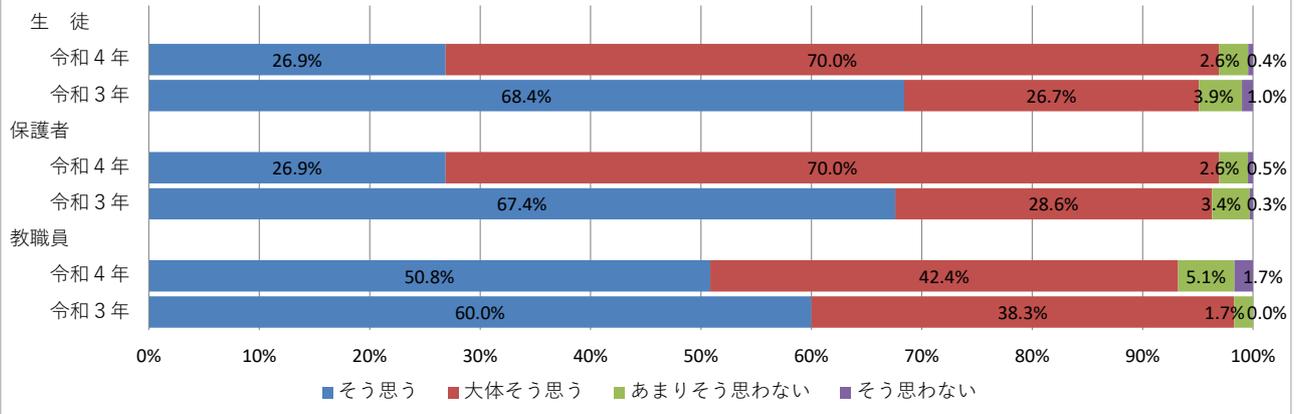
5 部活動は活発に行われている



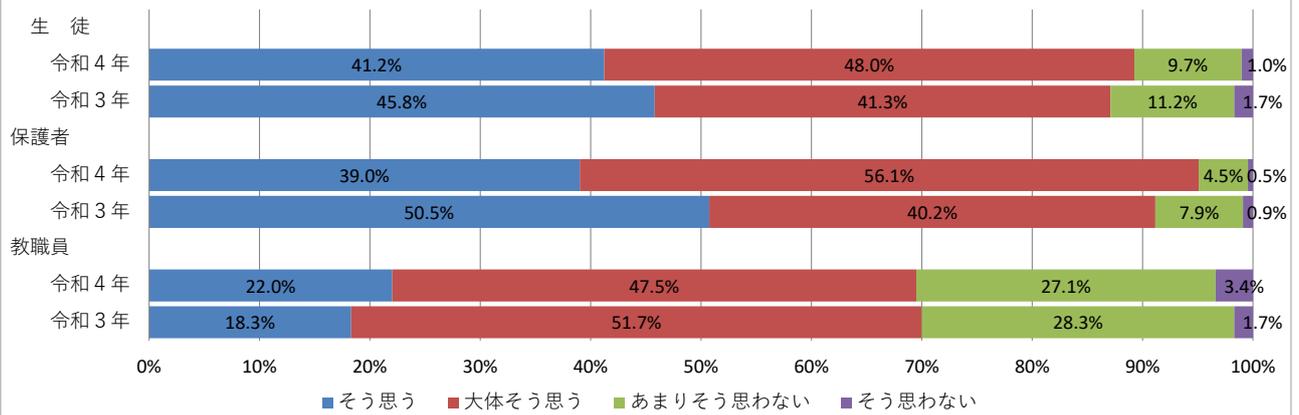
6 生徒会活動は活発に行われている



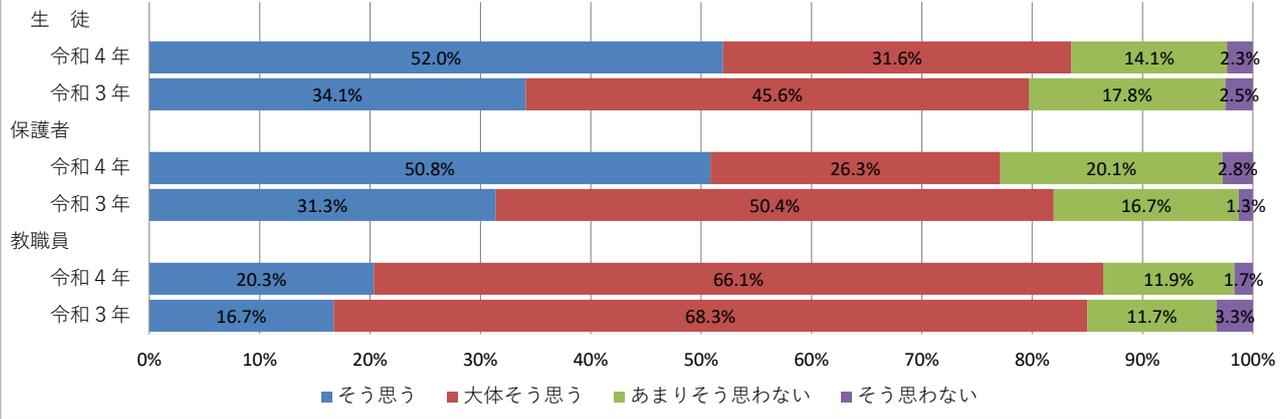
7 有意義な学校行事がある



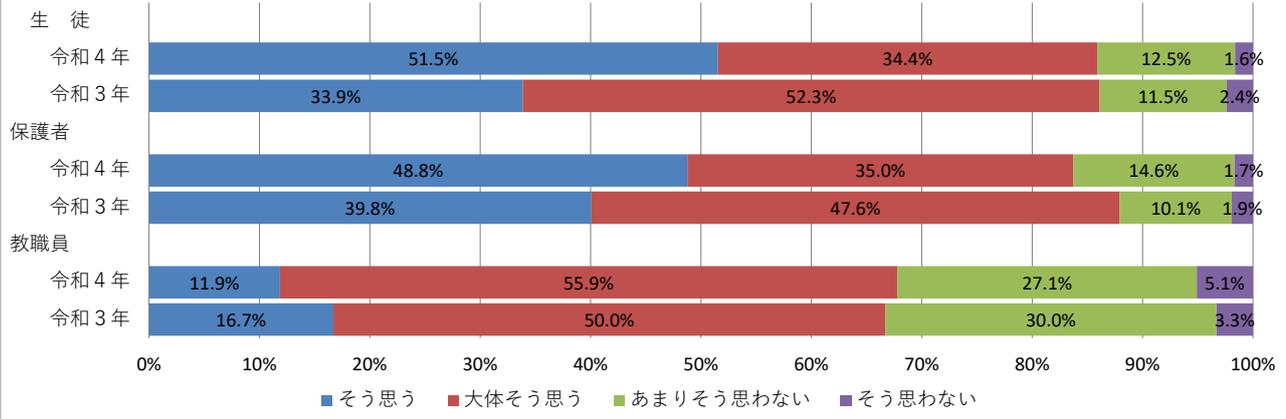
8 地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる



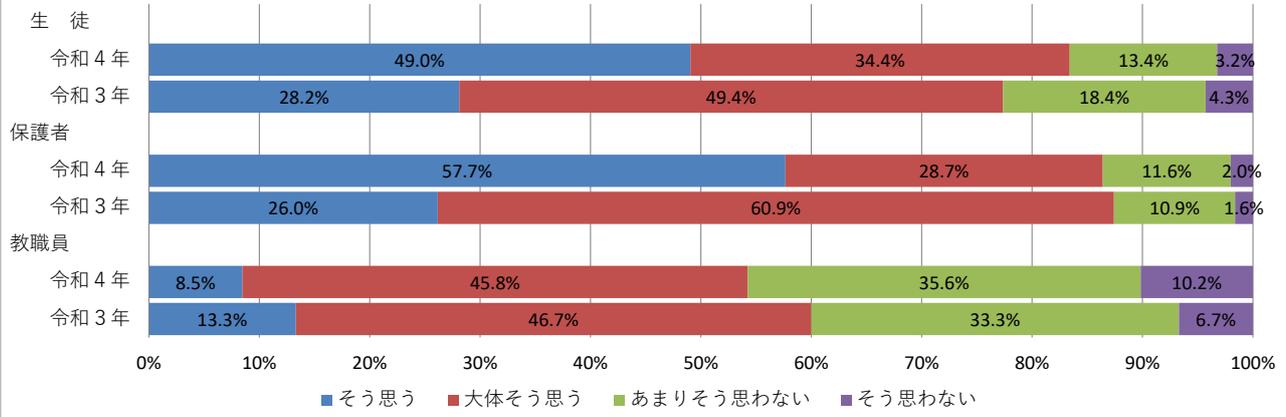
9 災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている



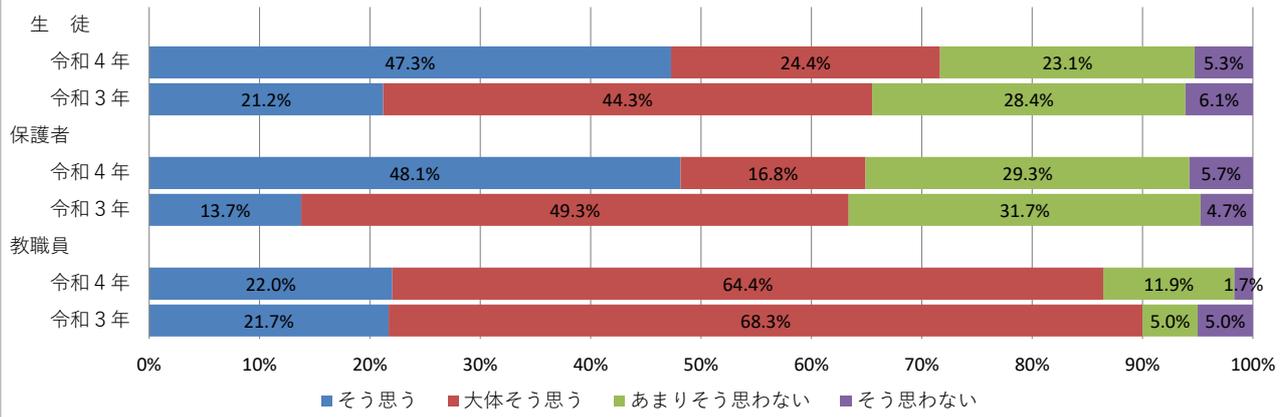
10 学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている



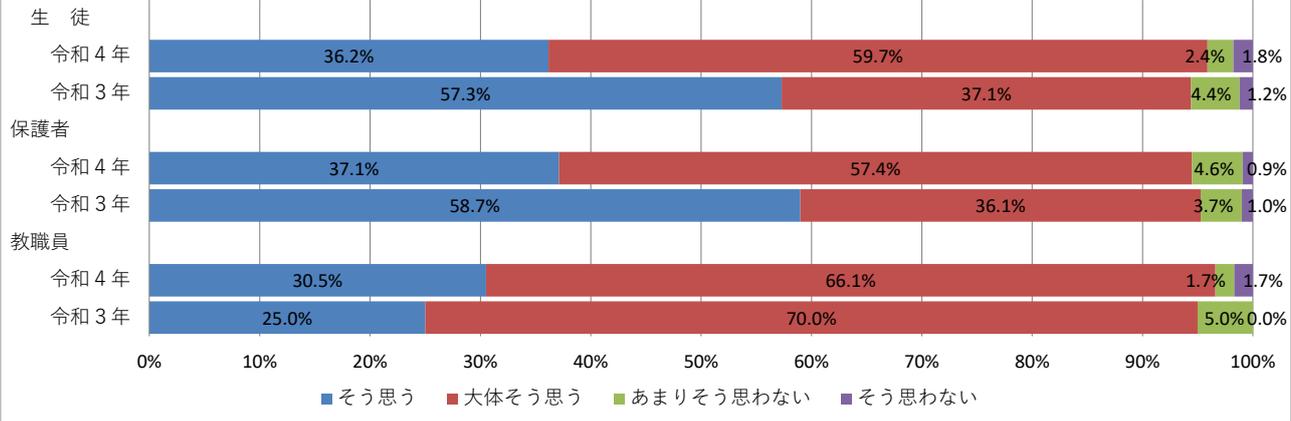
11 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている



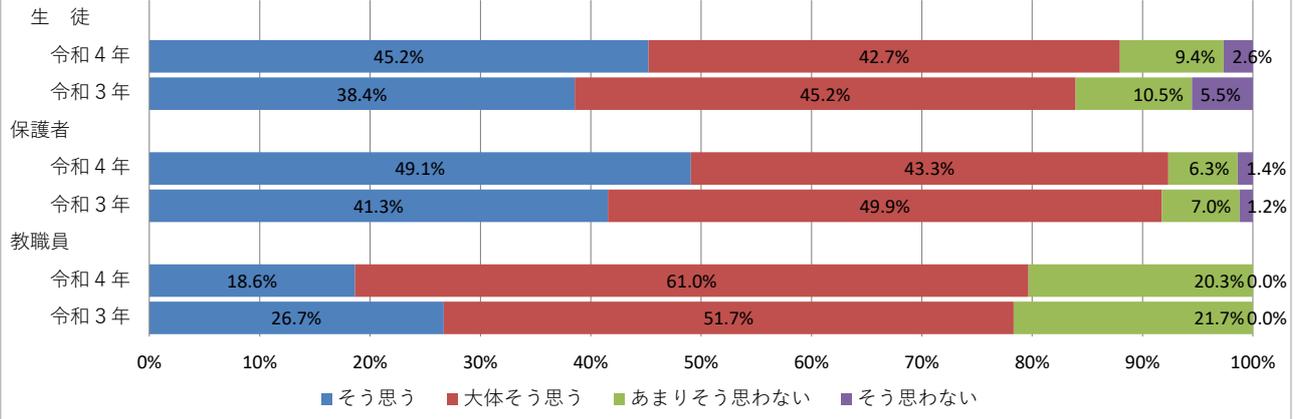
12 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる



1 3 学校生活は充実している



1 4 生徒にとって、課題発見・解決能力や論理的思考力を伸ばすようなSSH活動が行われている



1 5 学校としてスクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている

